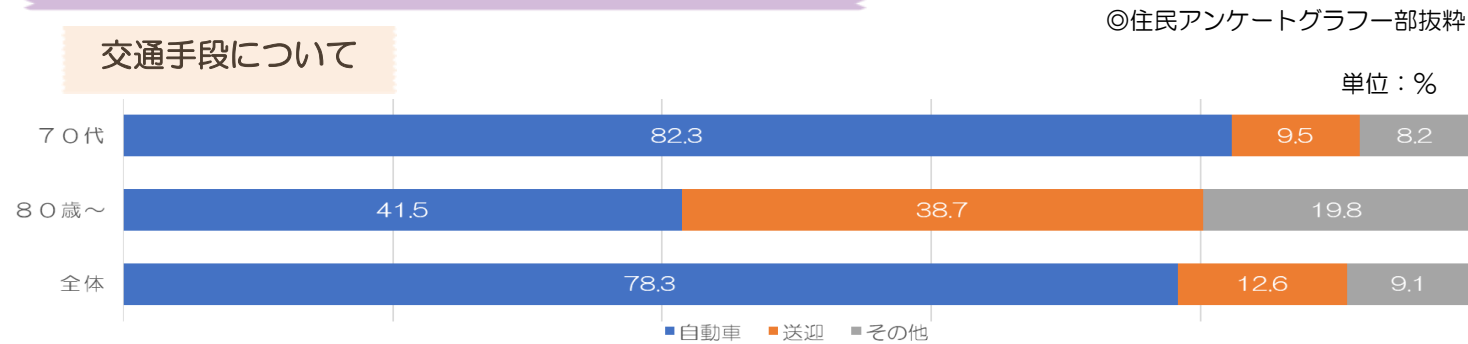
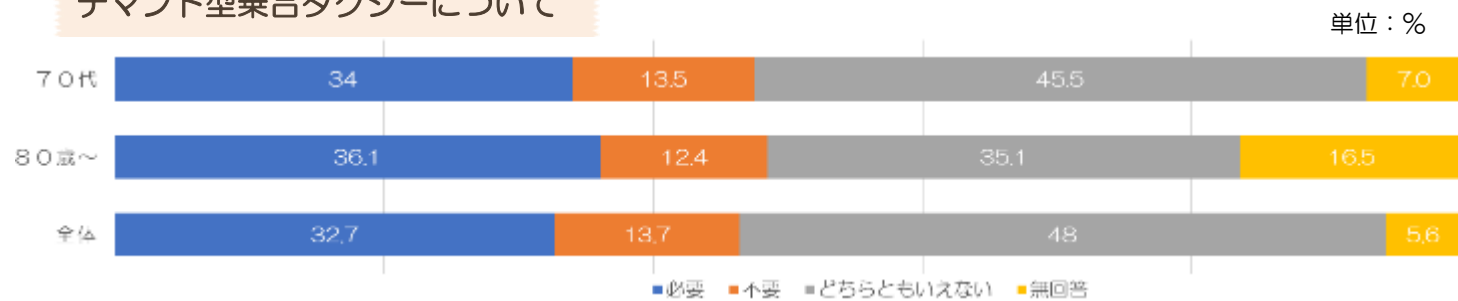


デマンド型乗合タクシー理解促進事業について



住民アンケートによると、生活交通手段は各年代ともマイカー利用で、70 歳代では約8割、80歳以上でも約 4 割の方が自分で運転しています。また、80 歳以上の約 4 割、70 歳代の約 1 割が家族のマイカーによる送迎を受けています。一方、家族構成を調べてみると、老夫婦のみ若しくは老親と2人や老親と夫婦の3人又は4人家族が回答者の半数以上でした。60・70 歳代の家族が老親をマイカーで送迎しているのが現状で、その世代が加齢により交通弱者になった時には、送迎してくれる家族がないなど、生活交通手段は将来に向けて今後一層不足していきます。

デマンド型乗合タクシーについて



住民アンケートでは、デマンド型乗合タクシーについて、約 3 割の方が必要と回答しており、新たな生活交通手段への期待が大きいことがうかがえました。一方、どちらともいえないとの回答が約 5 割を占めていましたので、デマンド型乗合タクシーの仕組みが理解されていないことも明らかになりました。

登米市では、地域公共交通の在り方を変えるデマンド型乗合タクシーを導入するかしないかの判断を各コミュニティ組織にまかせていますので、慎重に判断しなければなりません。市の方針では同タクシーを導入すれば、制度的に住民バスは廃止されることになり、利用者には不便を強いることとなります。このような課題を含めて、住民の皆様と同タクシーのことを理解していただくための情報をお知らせする理解促進事業を実施します。そして、しかるべき時期に再度アンケートを実施し、改めてデマンド型乗合タクシー導入の是非を判断する方針です。

令和5年度吉田地区「地域づくり計画」策定委員会委員名簿

(敬省略)

No	役職	氏 名	団体・職名等	No	役職	氏 名	団体・職名等
1	会 長	菅 原 直 行	吉田コミュニティ運営協議会 会長	12	委 員	浅 田 浩 明	農事組合法人鈴根ファーム 代表理事
2	副会長	佐 藤 昌 彦	吉田コミュニティ運営協議会 副会長	13	委 員	秋 山 政 己	元宮城県職員
3	副会長	仙 崎 金 兵	吉田コミュニティ運営協議会 副会長	14	委 員	千 葉 淳 一	元登米市職員
4	委 員	伊 藤 啓 基	吉田地区区長会 会長 (吉田コミュニティ運営協議会 常務理事)	15	委 員	仙 國 祐 介	元吉田公民館職員
5	委 員	橋 浦 義 一	吉田地区区長会 会計 (吉田コミュニティ運営協議会 理事)	16	支援チーム	佐 藤 幸 広	とめ市民活動プラザ マネージャー
6	委 員	伊 藤 俊 一	米山町区長会 理事 (吉田コミュニティ運営協議会 理事)	17	支援チーム	石 川 千 恵	登米市市民協働課 市民活動支援係長
7	委 員	鈴 木 敬 一	登米市文化協会 会長 (吉田コミュニティ運営協議会 理事)	18	支援チーム	亀 井 誠一郎	米山総合支所市民課 課長補佐兼地域振興係長
8	委 員	三 浦 きさ子	米山婦人会 会長	19	事務局	渥 美 英 夫	吉田公民館 館長
9	委 員	渡 邊 信 一	登米市主任児童委員	20	事務局	高 橋 和 恵	吉田公民館 事務員 (社会教育主事)
10	委 員	佐 藤 菜穂子	女性代表	21	事務局	菅 原 千 智	吉田公民館 事務員
11	委 員	鈴 木 菜 美	女性代表	22	事務局	菅 原 香緒里	吉田公民館 集落支援員



吉田地区地域づくり計画書（概要版） （対象期間：令和6年度～令和10年度）



令和3年度平筒沼の桜写真コンクール 最優秀賞「わあ、きれい」守屋博氏

◎会長あいさつ

登米市まちづくり基本条例に基づき、地域課題解決に努めるため地域づくり計画策定委員会を組織して議論を重ね、令和6年度を初年度とする5か年計画を策定しました。

吉田地区は少子高齢化による人口の減少が著しく、平成12年に4,000人おりましたが、この20年で約1,000人、4分の1も減少しております。最近4年間だけでも350人減少しました。この現実を踏まえ、計画策定の前提として、全世帯を対象とした住民アンケートを実施し、41.7%の世帯の皆様から回答いただきました。

アンケート結果や策定委員会での議論を経て、地域課題解決のための施策として、従来実施してきた事業は継続して行うこととし、新規事業として空き家対策事業、デマンド型乗合タクシー理解促進事業、どんと祭共催事業を実施する内容で計画を取りまとめました。

東日本大震災を経験し、今回の能登半島地震の報道を見聞きすると地域住民の相互扶助、共助の必要性・重要性を実感しております。地域コミュニティを維持し、協力して地域課題の解決に努められるよう、吉田地区の皆様には積極的な事業参加とご協力をお願いいたします。



吉田コミュニティ運営協議会
登米市吉田公民館

住 所：登米市米山町字桜岡江浪41番

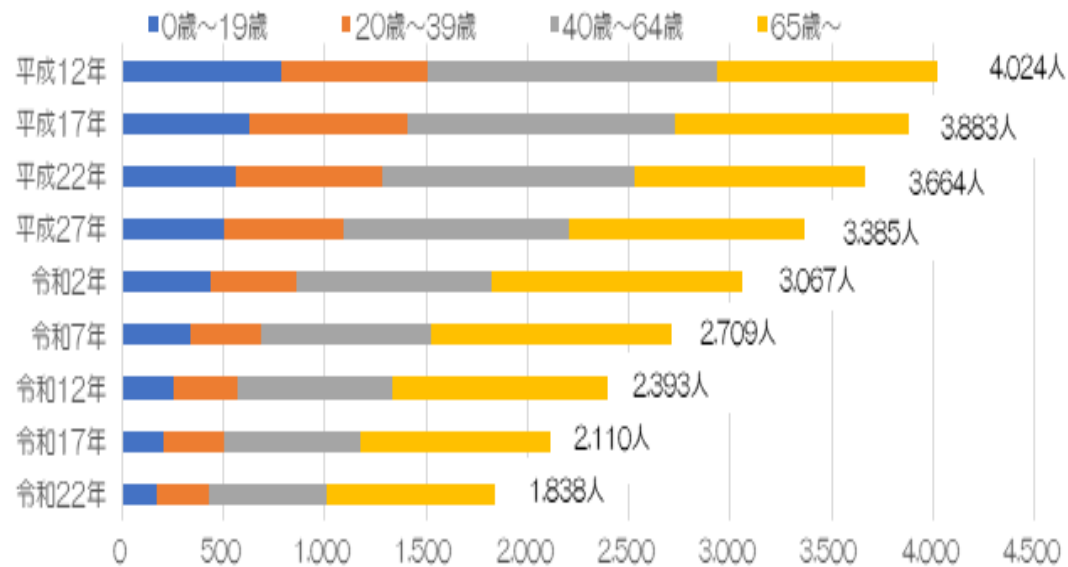
電 話：0220-55-2124

F A X：0220-55-4528

メ ール：yoshicom@ia8.itkeeper.ne.jp

令和6年3月発行

吉田地区の人口の推移と予測



吉田地区の人口は昭和年代からずっと減り続けてきて、近年、少子高齢化の進行に伴って加速的に減少して、令和5年4月には3,000人を割り込んでしまいました。結婚難による独身者の増加、高齢者の夫婦のみや一人暮らし世帯の増加など、ますます減少することが確実です。上のグラフは令和22年までの予測値を表していますが、今後どの年代も減少していきます。特に団塊の世代が抜けるであろう20数年後には1,000人程度までに激減してしまいます。人口減少は地域コミュニティの低下や生活扶助機能の低下、生活交通の不足、空き家の増加、担い手不足、耕作放棄地の増加など様々な弊害を招いています。

今回、計画策定にあたり、住民の皆さんの意見を取り入れ、共有するために住民アンケートを実施しました。アンケート項目の「地域課題」としては、少子高齢化、人口減少、空き家の増加、単身世帯の増加、農地山林の維持の項目が上位を占めました。また、「日常生活での困りごと」では、草刈り作業、買い物、病院の通院、農地の維持、後継者難があげられています。

地域づくり計画策定委員会では、7回にわたり会議を開催し、住民アンケートの質問内容の検討、地域の現状把握、アンケート結果などに基づく地域課題の抽出、その課題解決に結びつく新規事業を含めた実施事業の検討を行ってきました。産業振興、農業、福祉等専門分野を除き、今後5年間、行政の補完的役割をもって地域課題解決に資する事業と地域資源を活用した事業及び公民館事業を実施する計画を策定しました。

新規事業の紹介

1 空き家対策事業

住民アンケートで地域課題の上位だった「空き家の増加」に対応した事業で、空き家や相続に関する正しい情報を伝えるための広報及びセミナーや相談会の開催、空き家台帳の作成など登米市と連携して実施します。

2 デマンド型乗合タクシー理解促進事業

デマンド型乗合タクシーの導入の賛否を聞いた住民アンケートでは、約3割が「賛成」、約5割が「どちらともいえない」との回答でした。同タクシーの仕組みが理解されていないと判断し、住民の皆様に知っていただくための理解促進事業を行った上で、改めて導入の賛否を問うこととします。

3 どんと祭共催事業

桜岡商工振興会が主体となって、火災予防を主眼に30年以上続けてきた伝統行事で来訪者が大勢おられます。商店主皆さんの高齢化により単独での開催が難しくなったこともあり、地域に根付いた正月恒例の行事であることから存続させるために共催として参加することとしました。

具体的な取り組み

分野	目 標 (テーマ)	具体的な事業内容	実施年度					主体			備 考
			R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	地 域	協 働	行 政	
そ だ つ	生きる力と想像力を 養い自ら学び人が 『そだつ』 まちづくり	米山地区3コミュニティ合同歴史講演会	○	○	○	○	○	○			3コミュニティ合同事業
		キッズクリスマス会	○	○	○	○	○	○			小学生対象
		ふれあい盆踊り大会	○	○	○	○	○	○			旧盆先祖供養行事
		公民館 キッズサークル	○	○	○	○	○	○			少年教育（少年の体験活動）
		公民館 この指とまれ！	○	○	○	○	○	○			青年教育（青年教室・講座）
		公民館 家庭教育（未就学児講座）	○	○	○	○	○	○			
		公民館 歴史講座温故知新	○	○	○	○	○	○			成人教育（趣味・教養）
		公民館 吉田女性サークル	○	○	○	○	○	○			女性教育（教養講座）
		公民館 吉田先人大学	○	○	○	○	○	○			高齢者教育（心身の健康・安全）
		公民館 米山東小学校運動着リユース	○	○	○	○	○	○			譲受け運動着の斡旋
い き る	安心安全な暮らしが 支える笑顔で健康に 『いきる』 まちづくり	コミュニティ運動会	○	○	○	○	○	○			
		世代間交流レクリエーション大会	○	○	○	○	○	○			
		中学校区合同防災訓練	○	○	○				○		小中学校合同事業
		としよりの居場所づくり事業	○	○	○	○	○	○			高齢者冬期間健康増進事業
		空き家対策事業	○	○	○	○	○	○			広報活動・台帳整備
		デマンド型乗合タクシー理解促進事業	○	○	○			○			広報活動
		どんと祭共催事業	○	○	○	○	○	○			商工振興会共催
		公民館 健康スポーツ教室	○	○	○	○	○	○			成人教育（保健・安全・スポーツ）
		公民館 ホームメイドクッキング	○	○	○	○	○	○			成人教育（家庭生活）
		公民館 吉田陶芸教室	○	○	○	○	○	○			成人教育（趣味・教養）
く ら す	自然と生活環境が 調和し人が快適に 『くらす』 まちづくり	いこいの森見守り隊活動	○	○	○	○	○	○			通年実施
		春の歩け歩け大会	○	○	○	○	○	○			3コミュニティ合同事業
		秋の歩け歩け大会	○	○	○	○	○	○			3コミュニティ合同事業
		平筒沼外来魚釣り大会	○	○	○	○	○	○			
		平筒沼クリーンアップ作戦	○	○	○	○	○	○	○		登米市主催年2回実施
		平筒沼の桜写真コンクール	○	○	○	○	○	○			
		吉田イルミネーション	○	○	○	○	○	○			12月実施
と も に	市民と行政が 『ともに』 創る 協働による まちづくり	地域づくり活動奨励金交付事業	○	○	○	○	○	○			各行政区の地域課題対応事業
		新春交歓会	○	○	○	○	○	○			
		コミュニティだより発行	○	○	○	○	○	○			毎月発行
		ホームページによる情報発信	○	○	○	○	○	○			適時更新
		コミュニティ役員移動研修	○	○	○	○	○	○			

※分野・目標（テーマ）は登米市総合計画基本構想政策の大綱に掲げる5つのキーワード・基本政策としました。Ⅲ.つくるは除外しました。

※公民館事業は年度単位で適宜見直しをします。

